uchie
おもいやりをかたちに

ウチエのポータブルトイレ

さわやかチェア 泉Ⅱ

ご使用のしおり

さわやかチェア泉Ⅱ
品番:8252(肘掛け自在)
8253(肘掛けはね上げ)
8256(ホット便座・肘掛け自在)
8257(ホット便座・肘掛けはね上げ)

最大使用者体重
100kg 以下

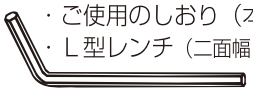
このたびは、弊社の『さわやかチェア泉Ⅱ』をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
・ご使用になる前に、本書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
・本書は必ず保管しておいてください。
・本品を他のお客様へお譲りになるときは、必ず本書も合わせてお渡しください。
・お買い上げのポータブルトイレは改良などにより、この「取扱説明書」の内容と一部異なる場合があります。

各部名称

肘掛けはね上げ

肘掛け自在

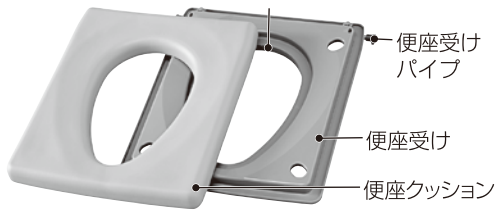
■ 付属品



・ご使用のしおり（本書）
・L型レンチ（二面幅 4mm）
・布製ペーパーホルダー15
（芯、カバー）

※トイレットペーパーは付属されていません。

便　座



仕　様

※重量（　）はホット便座

	さわやかチェア泉Ⅱ
材　質	・本体／天然木　　・便座／EVA、ABS樹脂 ・二重バケツ/ポリプロピレン ・背シート、座パッド／合成皮革、ウレタンフォーム ・滑り止めゴム／合成ゴム ・バケツフタ、バケツ本体／ポリプロピレン
重　量	約17.5kg（約18.5kg）
バケツ容量	約10ℓ
電　源 (ホット便座)	AC100V−35W

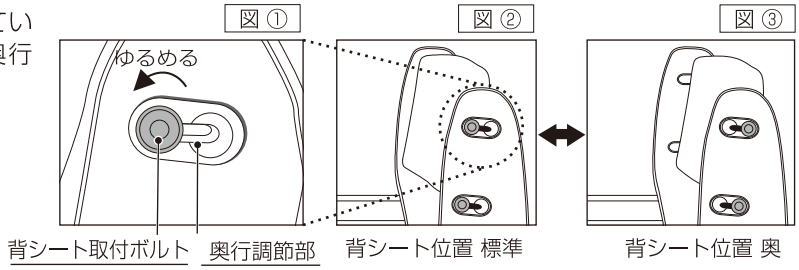
サイズ

単位:cm

	さわやかチェア泉Ⅱ	
	自 在	はね上げ
幅	52	54
奥　行	56	57
高　さ	76.5〜87	
座　幅（肘〜肘）	43	44.5
便座奥行	43.5	
肘から便座	19／21.5／24	
便座高	33〜43.5（1.5cm刻み、8段階）	
背シート奥行	46／48	

背シートの奥行調節について

1.背シートは左右4ヶ所の背シート取付ボルトで固定されています。付属品のL型レンチを用い、全ての取付ボルトが奥行調節部から浮く程度まで緩めます（図①）
2.背シートを前後にスライドさせます。（図②〜図③）
3.4ヶ所の背シート取付ボルトを締め付けて、固定します。



⚠ 注意

※背シートは斜めに取り付けができません。
※ボルトは付属品のL型レンチでしっかり締め付けしてください。

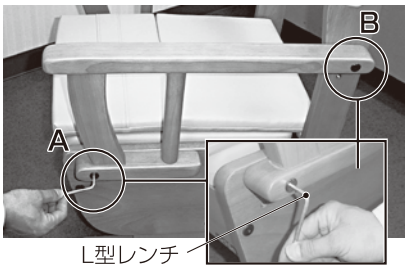
肘掛けの取り扱い方

⚠注意 ※人が座っている状態やものを載せた状態で肘掛けを持って移動しないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。

●肘掛け自在タイプ

1.肘掛けはA、B2ヶ所のボルトで固定されています。付属のL型レンチを用いて抜いてください。

2.ご利用になる肘掛けの長さを上にして取り付け、A·B2ヶ所をボルトでしっかりと締めてください。短い肘掛けはベッド等への横移乗が楽になりますので、ベッドサイドでのご利用の際におすすめいたします。



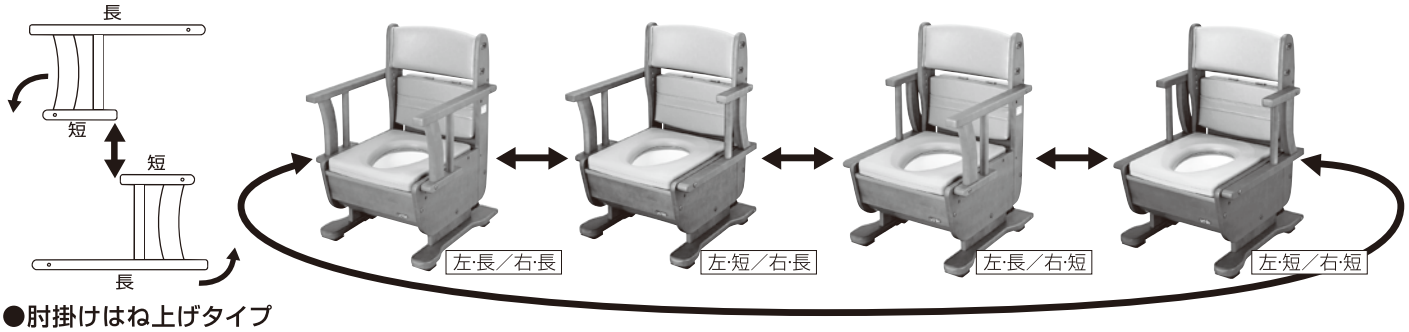
●肘掛け自在タイプ高さ調節

1.肘掛けはA、B2ヶ所のボルトで固定されています。付属のL型レンチを用いて抜いてください。

2.ご利用になる高さに合わせて取り付け、A·B2ヶ所をボルトでしっかりと締めてください。高さ調節は3段階です。

⚠注意 ※ボルトは付属のL型レンチでしっかり締付けしてください。

肘掛けを回転させて長・短自在に設定！ 症状に合わせて肘掛けの長さが4通り付け替えできます



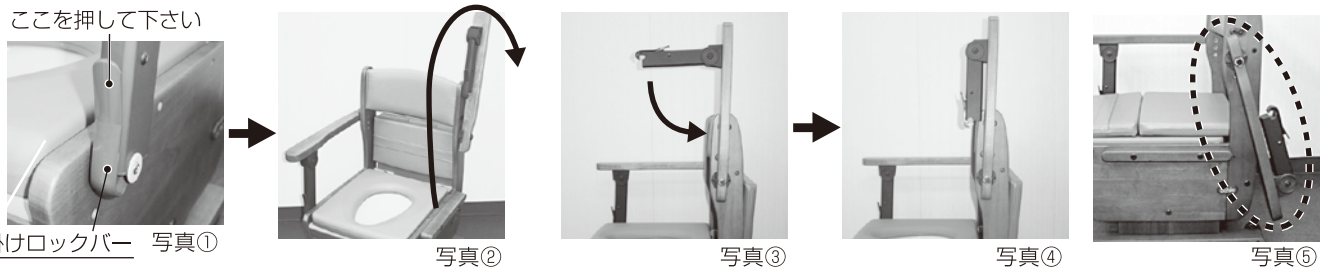
●肘掛けはね上げタイプ

1.肘掛けロックバーの上部を押してロックを解除し（写真①）、肘掛けをはね上げます。（写真②）

2.肘掛け支柱は折りたたむことができます。（写真③④）

3.肘掛けはさらに後方に回転させることができます。（写真⑤）

4.肘掛けを戻し、肘掛け受けにはめ込むとロックされます。



⚠注意
- ※肘掛け支柱を折りたたんだ場合（写真④）、必ず支柱を（写真③）の状態に戻してから、肘掛け受けにロックしてください。
- ※使用時には必ず肘掛けロックバーをロックしてください。ロックがされていないと肘掛けが外れ、転倒、けがをするおそれがあります。
- ※はね上げた肘掛けに寄りかからないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。上がった肘掛けは後方に回転するので寄りかかると危険です。
- ※固定した肘掛けの先端を内側から強く押さないでください。肘掛けロックバーが肘掛け受けから外れ、破損、転倒、けがをするおそれがあります。
- ※使用者を乗せたまま肘掛けを持って移動しないでください。肘掛けロックバーが破損し、転倒、けがをするおそれがあります。

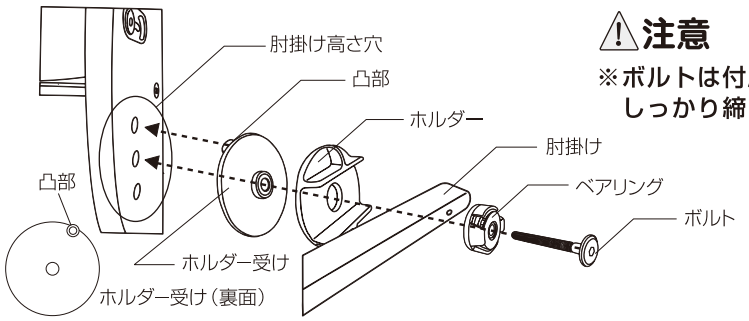
●肘掛けはね上げタイプ高さ調節

1. A·B2ヶ所のボルトを、付属のL型レンチを用いて抜いてください。

2.ホルダー受けの穴をご利用になる肘掛け高さの穴に合わせます。凸部を上、もしくは下の穴に合わせます。

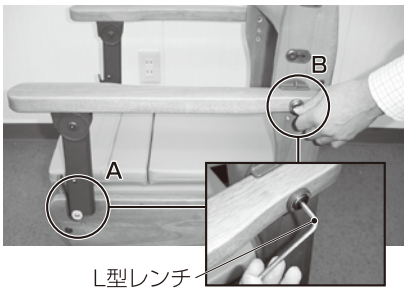
3.ホルダー、肘掛け、ベアリングの順に取り付け、A·B2ヶ所をボルトでしっかりと締めてください。

高さ調節は3段階です。　※出荷時は一番上の段に取り付けています。



⚠注意

※ボルトは付属のL型レンチでしっかり締め付けしてください。



お座りパッドの上げ方

お座りパッドを写真①のように後方に押します。後方に押すと2つに折りたため、背もたれの下に収容されます。(写真②)
パッド内側の汚れが背中に当る事がありません。

⚠ 注意

※戻す時はお座りパッドのひもを前方に引き戻して下さい。(写真③)
※お座りパッドに座る際は、バケツにふたをしてからお座りください。
※お座りパッドが折りたたまれた状態から、さらに後ろに押さないでください。破損するおそれがあります。

写真①

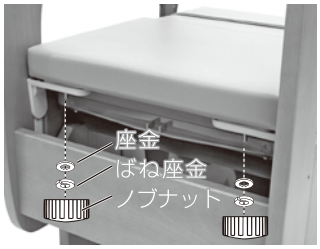
写真②

写真③

お座りパッドの取り外し方、取り付け方

1.後方から左右のノブナットをゆるめて外し、ばね座金と座金を取り外します。(写真①)
2.L型部品を手で押さえながらお座りパッドを上げて外します。(写真②)
反対側も同じように外してください。
·取り付ける際はL型部品にお座りパッドのねじを通し、座金とばね座金を入れて片側づつノブナットで固定してください。

⚠ 注意 **※取り付ける際は必ずばね座金を入れてください。**



写真①

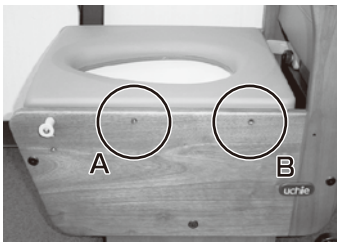
L 型部品　写真②

スペーサーボードの取り扱い方

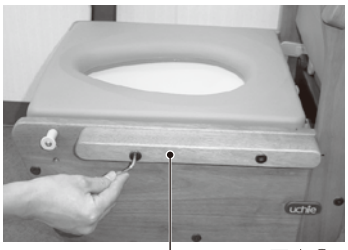
ベッドとのスキマを埋めるスペーサーボードが、本体側面に付属されております。(肘掛けはね上げタイプのみ)
ベッドの位置に合わせて、左右どちらにでも取り付け可能です。
1.A·B2ヶ所のネジ穴にスペーサーボードを合わせます。(写真①)
2.A·B2ヶ所をボルトでしっかりと締めてください。(写真②)

⚠ 注意

※ボルトは付属品のL型レンチでしっかりと締めてください。
スペーサーボード使用時は、ベッドの高さ調節には注意してください。
スペーサーボードがベッドのフレームにあたり、転倒や故障の恐れがあります。

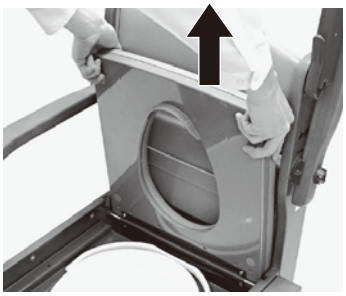


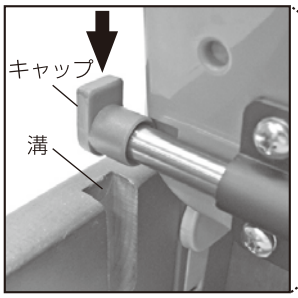
写真①


スペーサーボード　写真②

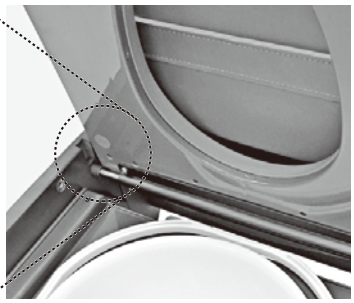
便座の取り扱い方

お座りパッドを開けて便座を上げ、そのまま持ち上げると便座を取り外すことができます。(写真①)
便座を取り付ける際は、お座りパッドを開けて本体の溝と便座受けパイプキャップの向きを合わせ(丸い方を差し込む)、便座を差し込んで取り付けてください。(写真②)


写真①



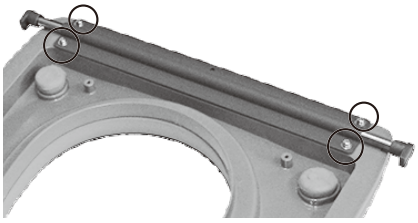
便座受けパイプ


写真②

便座受け　写真③

⚠ 注意

※便座を上げる際は、便座受けに下から指を掛けてゆっくり上げてください。(写真③)
ウレタンカバーをつかんで上げるとウレタンカバーが外れるおそれがあります。
※便座を上げてもすぐ落ちてきてしまう場合は、4ヶ所のネジ(写真④)を少しずつ締めていただくと、ゆっくり上げ下げができます。
(きつく締めすぎると便座の上げ下げができません。)

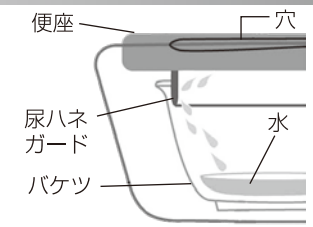

写真④

尿ハネガードについて

便座は尿ハネガード付きです。尿飛び、尿ハネを防ぎます。

⚠ 注意

※使用状況によっては、尿飛び、尿ハネが起こる可能性があります。
※ホット便座には付きません。



便座とバケツのすきまを埋めます。

二重バケツの取り扱い方

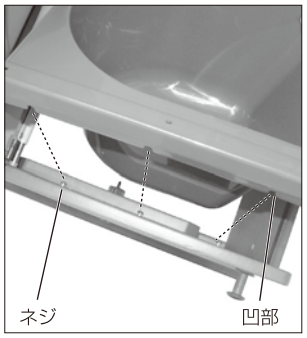
●取り外し方と取り付け方

1.お座りパッドと便座を上げてバケツを取り出し（写真①）、二重バケツを真上に取り外してください。（写真②）
2.二重バケツを取り付ける際は、二重バケツの‘前シール’が貼られた面を前にして（写真②）、二重バケツの凹部をねじに合わせて差し込んでください。（写真③）

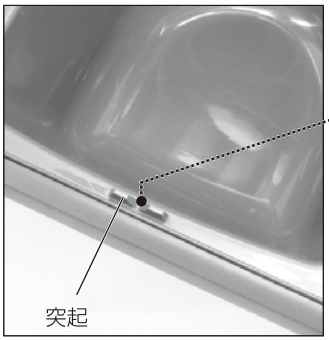
·バケツは二重バケツの突起（写真④）の間にバケツのリブ（写真⑤）が入るように、バケツを設置してください。（写真⑥）

写真①

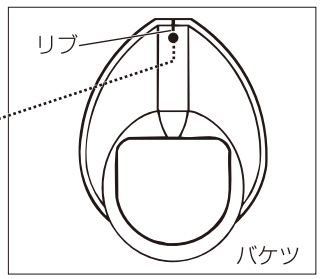
写真②



写真③



写真④



写真⑤

写真⑥

⚠注意

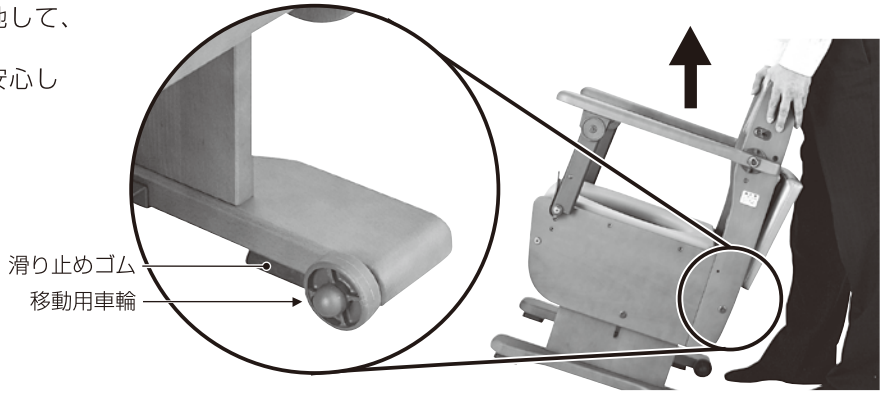
※二重バケツには前後があります。
‘前シール’が貼られた面を前にして取り付けてください。
※二重バケツに、バケツがしっかり納まっていることを確認してください。
※二重バケツにバケツを取り付けた状態で使用してください。
二重バケツのみで使用しないでください。
※二重バケツを直射日光に当てたり、熱湯をかけないでください。劣化し、破損、けがをするおそれがあります。
また、退色するおそれがあります。

車輪について

右図のように本体を斜めに傾けると車輪が接地して、動かすことができます。
平面な所では脚部のゴムで固定しているので安心してご使用できます。

⚠注意

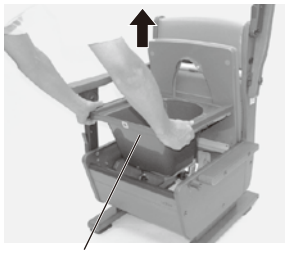
※お掃除のとき等、本体の位置を変えたいときにご利用ください。
※人や物をのせたまま移動させると故障やけがの原因になりますので、お止めください。



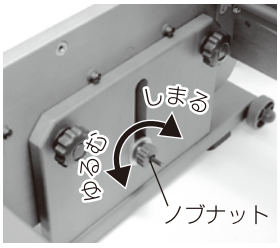
座面の高さ調節の仕方

座面の高さは、8段階（1.5cm 刻み）の細かい調節が可能です。

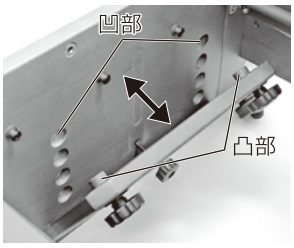
1.お座りパッドと便座を上げて、バケツ、二重バケツを外します。（写真①）
2.側面のボルト頭を付属のL型レンチで押さえ、本体内側にあるノブナットをぎりぎりまでゆるめます。（写真②）
3.本体内側の凹部から脚部の凸部を外してずらします。（写真③）
4.座面高と凸部の向きを表①に合わせます。向きが合っていない場合はノブボルトをはずして凸部を入れ替え、座金（小）、ばね座金、座金（大）を通したノブボルトで凸部を締め、しっかり固定してください。（図①）
5.脚部をスライドさせて凸部を使用する座面高の凹部位置に合わせ（表①参照）、凸部を凹部に差し込みます。
6.L型レンチを使用し、ノブナットをしっかり締めてください。



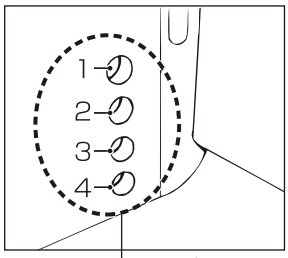
写真①

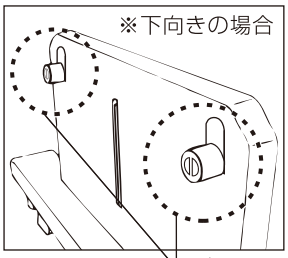


写真②



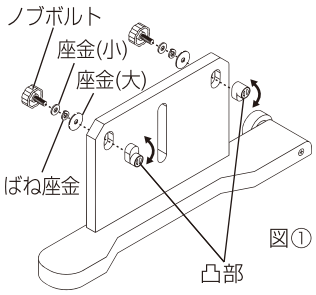
写真③





座面高（cm）	33	34.5	36	37.5	39	40.5	42	43.5
凸部の向き	下	上	下	上	下	上	下	上
凹部の向き	1		2		3		4	

表①



図①

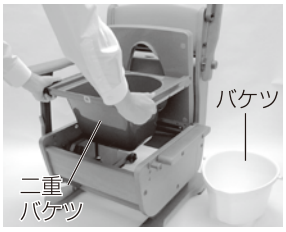
⚠注意

※高さ調節は片側ずつ行ってください。
※ご使用の際はノブナットを必ずしっかりと締めてください。
※高さ調節が困難な場合はノブナットをゆるめて外し、脚部を完全に外して調節してください。
※高さ調節は本体を寝かさずに行ってください。本体を寝かされますと傷がつくおそれがあります。

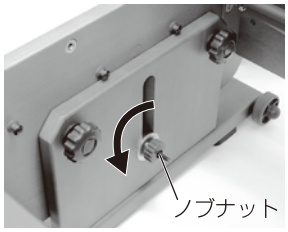
座面角度調節の仕方

·前後に約3度、傾斜をつける事ができます。前傾させるとかがんでの排泄姿勢が取りやすく、立ち上がりもしやすくなります。
また、後傾させると前に滑りにくくなります。

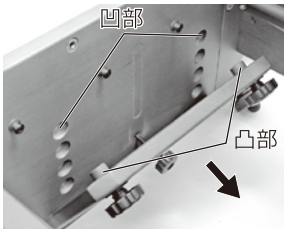
1.お座りパッドを上げて、バケツ、二重バケツを外します。（写真①）
2.本体内側にあるノブナットをぎりぎりまでゆるめ（写真②）、凹部から脚部の凸部を外します（写真③）。
3.前傾、後傾に合わせて凸部を入れ替えます。（写真④⑤）
（前傾:前ー下向き、後ー上向き、後傾:前ー上向き、後ー下向き）



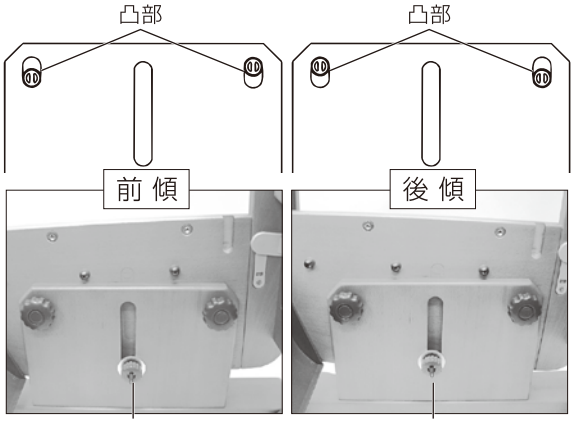
写真①



写真②

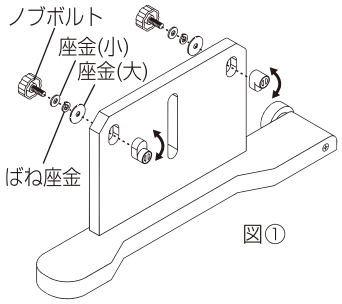


写真③



写真④ 写真⑤

4.ノブボルトを外して座金(小)、ばね座金、座金(大)を取り外し、凸部を入れ替えてください。入れ替えたら座金(小)、ばね座金、座金(大)を通したノブボルトで締め、凸部を固定してください。（図①）
5.使用する高さに合わせ、L型レンチでノブナットをしっかり締めてください。
反対側も同じように調節してください。



図①

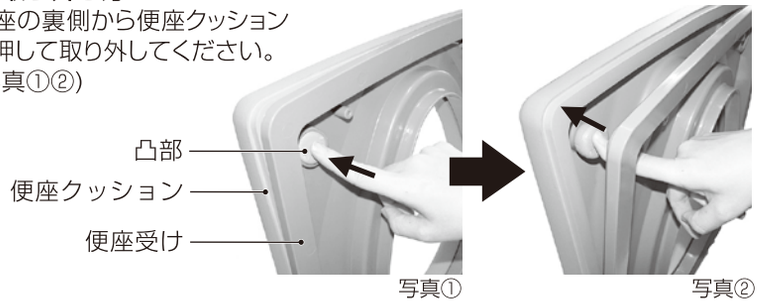
⚠注意

※座面角度調節は片側ずつ行ってください。
※凸部は左右とも同じ向き（前傾、後傾）に合わせてください。
※左右とも同じ高さの凹部に合わせてください。凹部で角度を付けないでください。
※座面角度調節後は、ノブボルトとノブナットを必ずしっかり締めてください。
※座面角度調節が困難な場合はノブナットをゆるめて外し、脚部を完全に外してから調節してください。

便座クッションの取り外し、取り付け方

● 取り外し方

便座の裏側から便座クッションを押して取り外してください。(写真①②)



● 取り付け方

便座クッション裏面の凸部を便座受けの穴に合わせ、上からしっかり押して取り付けてください。(写真③)

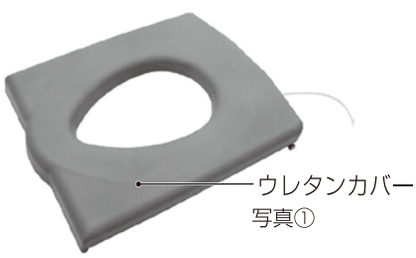
⚠ 注意

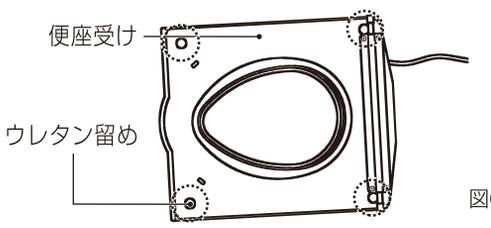
※頻繁に便座クッションを取り外さないでください。何度も外されると裏面の凸部が破損するおそれがあります。
※便座クッションを取り外す際は、必ず裏側から便座クッションを押して取り外してください。
※便座クッションを横から引っ張ったり、力を入れて抜かないでください。便座クッションが裂ける場合がございます。
※便座クッションがしっかり固定されているか確認し、使用してください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。

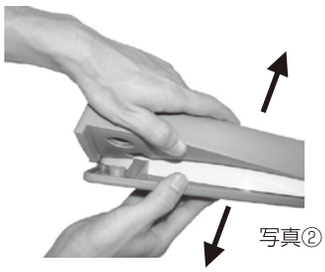
ホット便座ウレタンカバーの取り外し、取り付け方

● 取り外し方

1.便座を本体から取り外し、ウレタンカバー（表面）を上向きに置いてください。（写真①）
2.ウレタン留め（4ヶ所・図①）周辺のウレタンカバーと便座受けの間に指を入れて、ウレタンカバーを取外してください。（写真②）



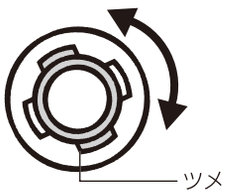


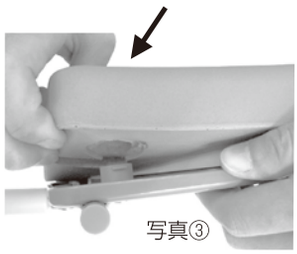


⚠ 注意 **※ウレタンカバーはゆっくりと取り外してください。破損するおそれがあります。**

● 取り付け方

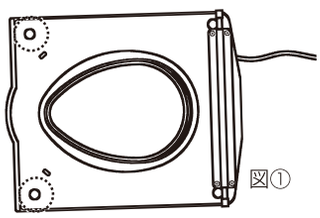
1.ウレタン留めのツメが90°回転していることを確認し、裏返したウレタンカバーに便座受けをのせてください。(写真①)
2.ウレタンカバーの取付穴にウレタン留めを合わせ、ウレタン留めを押し込んでください。（4ヶ所・写真②）
　ウレタンカバーが入りにくい場合は、ウレタンカバーをめくり、ウレタン留めと取付穴が合っていることを確認しながら、ウレタンカバーを押し込んでください。（写真③）

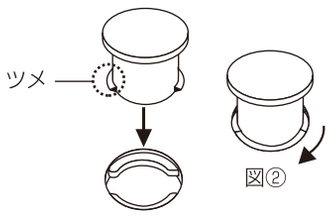




●ウレタン留めが外れた場合

1.裏返したウレタンカバーにプラスチック部をのせてください。（図①）
2.ウレタン留めのツメとプラスチック部の取付穴の凹部を合わせて差込み、ツメが抜けないようにウレタン留めを90°回転させて、押し込んでください。
　（図②・写真①）





ホット便座の取扱説明書

■ご使用方法

1.電源プラグをコンセントに差し込んでください。電源は交流100V(50/60Hz)です。
この時ほこりが付着していないか確認し、根元まで確実に差し込んでください。
2.電源スイッチを「切」の位置から「弱」または「強」にしてください。
なお、スイッチを入れても便座はすぐに温まりません。温まるまで約60分かかります。

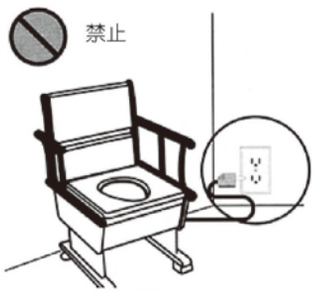
※お座りパッドを開いたままですと温まりにくくなります。
※使用しない時は、お座りパッドを閉めてください。

■仕様

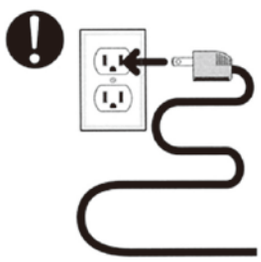
定 格	AC100V-35W
表面温度	強/34～38℃ 弱/31～35℃ （室温20℃の時）
発熱体	ヒーター
スイッチ(温度調節)	強・弱 二段切替式
電源コード	ビニールコード
電源プラグ側	長さ1m

■安全上の注意事項 （安全のため必ずお守りください。）

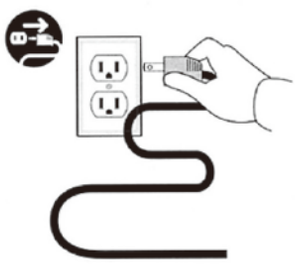
ホット便座は電気製品ですので、バスルーム内などの水のかかる場所や、湿気の多い場所には絶対に設置しないでください。
感電や火災・故障の原因となります。



設置する室内にコンセントがあるか、コンセントがコードの長さの範囲にあるか確認をしてください。
コードを無理に引っ張ったり、継ぎ足しはしないでください。
電源プラグをコンセントに差し込んだまま、トイレ本体を移動させないでください。
コードの上に本体脚部をのせたまま使用すると火事になるおそれがあります。



電源プラグはコンセントにしっかり差し込んでください。
電源プラグにほこりが付着したりがたつきがあると、接続が不完全となり、感電や火災の原因となります。



電源プラグを抜く場合は、プラグをもって抜いてください。コードを引っ張って抜くと断線し、感電や漏電、火災の原因となります。
長期間使用しない場合や、雷が発生している場合、お手入れの際は、安全のため電源プラグを抜いてください。
感電や火災の原因となります。

健康な方には適温でも、温度感覚のない方などが使用する場合、低温やけどを起こすことがあります。下記のような方のご使用の際には、特にご注意ください。
- お子様やお年寄り
- 病人や身体の不自由な方
- 皮膚の弱い方
- 疲労の激しい方・深酒されている方・睡眠薬を使用された方

電源は、交流100V (50/60Hz) です。かならずこれに適した配線をしてください。感電や火災の原因となります。コンセントは水のかからない位置に配置してください。

電源スイッチ・電源プラグ・便座に水や小便をかけないでください。
漏電や故障、感電の原因となります。

異常が発生した場合はすぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い求めいただいた販売店に連絡してください。分解はしないでください。異常のまま使用を続けたり、分解すると、感電や火災の原因となります。

お座りパッドや便座の上に乗ったり、重いものを載せないでください。
便座が割れたり、便座内ヒーターが断線するなど、漏電および感電の原因となります。

便座カバーは使用しないでください。
漏電、感電、故障の原因となります。

安全上の注意事項

使用上のご注意　安全のため必ずお守りください

●本製品を本来の目的以外で使用したり、お客様ご自身での改造や分解が原因で起きた破損･事故に関しましては、保証対象外となりますのでお止めください。
●故障の原因となりますので、次のところに放置しないでください。
　･戸外 ･雨に濡れるような場所 ･直射日光のあたる場所 ･冷暖房器の冷気や熱気が直接当たる場所
　･潮風の当たる場所 ･ストーブなど火気の近く ･高温多湿、低温な場所 ･風通しの悪い場所
●物を載せて運ぶなど、『ポータブルトイレ』以外の用途で使用しないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
●平坦な場所で使用してください。本体ががたついたり、変形、破損するおそれがあります。
●P タイルやフローリングなど、硬質な滑りやすい床面で使用する場合は、乗り降りの際に特に注意してください。
●がたつく場所や段差では車輪を使用しないでください。車輪や本体が破損するおそれがあります。
●人が座っている状態やものを載せた状態での移動、バケツ内に水や汚物を入れたままでの移動はしないでください。
　破損、転倒、けがをするおそれや、水や汚物がこぼれるおそれがあります。
●ねじがゆるんだまま使用しないでください。破損、けがをするおそれがあります。
●各部調整後はねじをしっかり締めてください。
●便座の高さ調節は使用者の足が床に付く高さにしてください。使用者が転倒するおそれがあります。
●下肢の筋力低下により倒れ込むように座られると本体が破損するおそれがあります。
●立ち座りが安定しないなど、使用者の状況によっては介助者付き添いのうえ使用してください。
●ベッドサイドなどで使用する際はポータブルトイレの左右どちらかを、すきまをあけず隣接させて使用してください。
●踏み台の代わりとして座面の上や肘掛けなどに立たないでください。特に便座穴にあたる中央部に荷重を掛けると、お座りパッドが破損するおそれがあります。
●肘掛けや背シートを取り外した状態で使用しないでください。破損、けがをするおそれがあります。
●勢いよく座らないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
●お座りパッドや便座の前縁部に腰掛けないでください。転倒してけがをするおそれがあります。
●座った状態で身体を横方向に大きく傾けるなど、片側のみに体重を掛けないでください。また、身体を乗り出さないでください。転倒するおそれがあります。
●肘掛けや座面の片側だけに無理な荷重をかけないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
●肘掛けに腰掛けたり、もたれないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
●肘掛けに重いものを引っ掛けないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
●肘掛けや背シートをななめや他方向から押さないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
●肘掛けをはね上げた状態で肘掛けの内外から荷重を掛けないでください。破損するおそれがあります。
●肘掛けをはね上げた状態で背もたれに過度な荷重を掛けないでください。破損するおそれがあります。
●肘掛けをはね上げたり下ろす際に、腕や手、指などをはさまないように注意してください。
●肘掛けをはね上げて横移乗した後等の使用時には、必ず肘掛けをロックしてください。ロックされていないと不意に肘掛けがはね上がり、破損、転倒、けがをするおそれがあります。ロックする際は、指をつめたり、けががないよう注意してください。
●背シートに腰掛けないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
●背シートを立ち上がりやつたい歩き等のために使用しないでください。転倒、けがをするおそれがあります。
●背シートを後方に押さないでください。車輪で本体が動き、転倒してけがをするおそれがあります。
●電源プラグの表面にホコリが付着している場合、乾いた布などでよく拭き取ってください。発火するおそれがあります。
●電源コードが破損する、次の行為はしないでください。
　･踏む ･重いものを載せる ･無理な力で引っ張る ･足を引っ掛ける ･折り曲げたり束ねる
●電源プラグを濡れた手で抜き差ししないでください。感電や故障のおそれがあります。
●本体に直接水を掛けて洗わないでください。
●安心、安全にお使いいただくため、使用前や定期的に点検を実施してください。製品に異常がある場合は使用を中止し、お買い求めの販売店にご連絡ください。

お手入れ方法

●水拭きした後、乾いた布で拭き取ってください。
●汚れがひどい時には水で薄めた中性洗剤を布に浸し、強く絞って拭いてください。その後、乾いた布で拭き取ってください。※ご利用の洗剤の使用方法にあわせてください。
●木部を頻繁に拭きますと塗装がはがれるため、変色の可能性があります。
●お手入れには、トイレ用洗剤・塩素系、酸性、アルカリ性洗剤・除菌剤・殺虫剤・クレンザー・クレゾール・アルコール・ウェットティッシュ（アルコール入）・シンナー・ベンジン・灯油などの溶剤は絶対に使用しないでください。
　また、ナイロンたわしなどを使ってお手入れをされますと傷みの原因となりますのでおやめください。
●便座クッションに60℃以上の熱湯をかけないでください。EVA、樹脂部品等が変形、劣化し、破損、けがの原因となります。

商品廃棄方法

各市区町村条例で定められた分別に従って廃棄してください。

MEMO

ウチエ株式会社 サービス係

本社／大阪営業所	〒660－0805	兵庫県尼崎市西長洲町2－8－29	TEL(06)6482－0230	FAX(06)6401－6372
関東営業所	〒271－0087	千葉県松戸市三矢小台4－12－3	TEL(047)362－0311	FAX(047)362－0312
福岡営業所	〒819－1107	福岡県糸島市波多江駅北4－6－5	TEL(092)323－4331	FAX(092)323－4332
兵庫工場	〒673－1334	兵庫県加東市吉井732－1		

検査印

●常に皆様のご要望に応え、改善して参りますので、デザイン・色柄・仕様は予告無く変更する場合もございます。予めご了承ください。

24.01.I